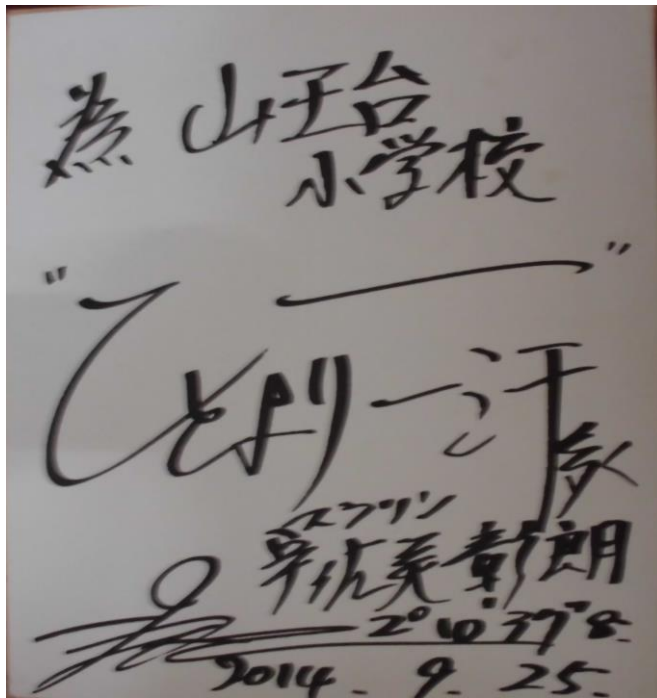


【マラソンの宇佐美（うさみ）選手（せんしゅ）の記録（きろく）は？】



理科室（りかしつ）の前（まえ）の棚（たな）には、いろいろなお宝（たから）が眠（ねむ）っています。

この色紙（しきし）もその一つです。この色紙を書いたのは、マラソンで3回連続オリンピック出場を果たした。

宇佐美彰朗（あきお）さんのものです。41回のフルマラソンですべて完走（かんそう）し、自己最高記録（じこさいこうきろく）は、2時間10分37秒8だそうです。

そこで、問題（もんだい）です。

今年の東京（とうきょう）マラソンで、日本新記録（にほんしんきろく）を出（だ）したのは、大迫傑（おおさこすぐる）選手（せんしゅ）です。

宇佐美選手の自己最高記録（当時の日本記録）は、1970年いまからちょうど50年前に出された記録ですが、大迫選手の記録との差（さ）は、どのくらいでしょうか？

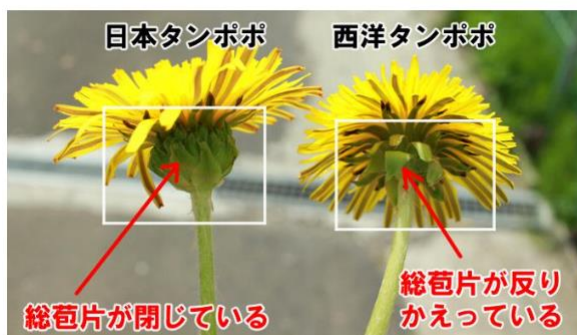
ア 約 10分                      イ 約 5分                      ウ 約 3分

前回の答えは、 **イ 西洋タンポポ**です。

見分（みわ）け方（かた）は、ずばり次（つぎ）のところを見ればわかるそうです。

■ ニホンタンポポとセイヨウタンポポの見分け方と違い

総苞片（総苞片の形状）で見分けよう！



ニホンタンポポとセイヨウタンポポの見分け方のポイントは、花びらの付け根にある総苞（そうほう）という場所の「総苞片（そうほうへん）が反り返っているかどうか」です。

「田舎センセイによる田舎暮らしで悩み解決情報サイト」

<https://inakasennsei.com/japan-dandelion>

より 引用（いんよう）